



**TEZUKA  
OSAMU**  
1928—2008  
手塚治虫生誕80周年記念



東京文化発信  
プロジェクト  
東京から生まれる新しい文化の場



TOKYO 2016  
CANDIDATE CITY  
日本だから、できる。  
あたらしいオリンピック！  
東京都

# 手塚治虫 アカデミー 2009

日本のマンガ、アニメ文化の  
いまと未来を楽しみながら考える  
連続シンポジウム

平成21(2009)年

4月18日(土)

①日本アニメの未来

②アートへの道

4月25日(土)

③永遠の火の鳥

入場無料(全席自由)

定員400名(各回)

事前申込

 江戸東京博物館  
1階ホール

主催=東京都

財団法人東京都歴史文化財団

東京都江戸東京博物館

読売新聞社

企画・制作=手塚プロダクション

プロデュース=手塚眞

制作協力=アタマト・インターナショナル



生誕80周年記念特別展

**手塚治虫展**

未来へのメッセージ

4月18日(土)～6月21日(日)

 江戸東京博物館 1階 展示室



## 手塚治虫生誕80周年記念

手塚治虫  
アカデミー  
2009TEZUKA  
OSAMU  
ACADEMY

日本が世界に誇るマンガとアニメの天才・手塚治虫は、1928年11月3日に大阪府豊中市で誕生しました。翌年から東京都豊島区にあったマンガの聖地、トキワ荘を拠点として活躍しました。2008年には手塚治虫の生誕80周年を迎えました。『ジャングル大帝』『鉄腕アトム』『リボンの騎士』『ブッダ』『ブラック・ジャック』…いまの日本文化を語るとき、手塚治虫の果たした役割は単なるマンガ家としてだけでは捉えきれません。アニメやマンガの発展に対する寄与はもちろん、戦後の日本の情緒、精神、科学、アート、街づくり、ロボット技術等々、社会のあらゆる側面でその影響は計り知れない大きさがあります。そこで手塚治虫の業績を改めて検証し、その作品を未来的学問として、またアートとして捉える先進的なイベントを開催します。

## 【プログラム】

会場＝江戸東京博物館 1階ホール

ナビゲーター 手塚眞 (ヴィジュアルリスト) 司会進行 渡邊あゆみ (NHKアナウンサー)



## ①日本アニメの未来

4月18日(土) 13:00～15:30

日本のテレビ・アニメは『鉄腕アトム』から始まりました。それが今のアニメ文化に繋がりますが、一方で粗製濫造されるなどの弊害も引き起こしました。はたして手塚アニメは日本のアニメの成長にどこまで貢献したのでしょうか。そして現在のアニメ文化は、どこへ向かっているのでしょうか。

- 杉井ギサブロー (アニメーション映画監督)
- ゆうきまさみ (漫画家)
- 竹内宏彰 (株式会社シンク 創業者／取締役エグゼクティブ)
- 片山雅博 (多摩美術大学教授、日本アニメーション協会常任理事)



## ②アートへの道

4月18日(土) 16:30～19:00

いまやアートにまで昇華したような日本マンガの質。かつて世俗的だった浮世絵が美術品になったように、マンガも美術になり得るのでしょうか。手塚マンガから始まるマンガ・アート論は、これからの日本の美術にどんな課題を投げかけてゆくのでしょうか。

- リリー・フランキー (イラストレーター)
- 日比野克彦 (アーティスト)
- 岩井俊雄 (メディアアーティスト)
- 長谷川祐子 (東京都現代美術館 事業企画課長)



## ③永遠の火の鳥

4月25日(土) 14:00～16:30

「もしも永遠の命が与えられたら？」手塚治虫のライフワークであり、マンガのひとつの到達点とも言える『火の鳥』は雄大な視野と哲学をも感じさせる、マンガの枠を超えた一大思想とも読めます。その構造を現代の「知力」から新たに読み解くことで、未来の日本の文化の方向を探って行きます。

- 松岡正剛 (編集工学研究所所長、イシス編集学校校長)
- 岡野玲子 (漫画家)
- 夢枕獏 (小説家)
- 夏目房之介 (マンガ・コラムニスト)

## 東京文化発信プロジェクトとは

東京文化発信プロジェクトとは、東京ならではの芸術文化の創造・発信、芸術文化を通じた子供たちの育成を目的として、東京都と東京都歴史文化財団が芸術文化団体等と協力して実施するもので、演劇、音楽、伝統芸能、美術など様々な分野で文化イベントを展開していきます。

東京は、世界に通用する日本の伝統文化である浮世絵や歌舞伎などをはぐくみ、今も身近に体験できる都市です。また近年では、様々なアーティストたちによる文化芸術の創造拠点になっているほか、アニメーションに代表されるポップカルチャーを次々と世界へ送り出しています。

東京が2016年のオリンピック・パラリンピック開催の立候補都市に承認された今、あらためて「文化芸術創造都市」であることを、創造活動とその成果の発信を通じて、国内だけでなく世界に強くアピールしていきます。ぜひ東京文化発信プロジェクトに参加し、東京文化を体験・創造してみませんか。

## 【参加方法】

往復はがき、またはホームページにてご応募ください。申込多数の場合は抽選となります。

申込べ切  
2009年3月31日(火)  
当日消印・受信有効

【往復はがき】

下記必要事項を記入し、お申し込みください。復信はがきの宛名面にはご自身のご住所、お名前をご記入ください。

必要事項

[1] 参加希望プログラム名 (1枚のはがきにつき1プログラム) [2] 参加希望人数 (2名まで) [3] 代表者名 (ふりがな) [4] 住所 [5] 電話番号

申込先

〒151-0066  
東京都渋谷区西原2-3-3  
アタマト・インターナショナル  
「手塚治虫アカデミー」係

【ホームページ】

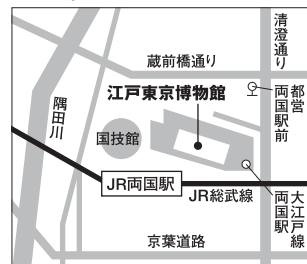
東京文化発信プロジェクト  
「手塚治虫アカデミー2009」  
[http://www.bh-project.jp/jpn/event/data/tezuka\\_osamu2009](http://www.bh-project.jp/jpn/event/data/tezuka_osamu2009)

【携帯サイト】



## ■交通のご案内

- ・JR総武線 両国駅西口徒歩3分
- ・都営地下鉄大江戸線 両国 (江戸東京博物館前) 駅A4出口徒歩1分
- ・都バス錦27/両28/門33/墨38系統、夢の下町観光路線バス [都営両国駅前] 下車徒歩3分



江戸東京博物館

〒130-0015

東京都墨田区横網一丁目4番1号

TEL.03-3626-9974 (代表)

<http://www.edo-tokyo-museum.or.jp>

## ■お問い合わせ

アタマト・インターナショナル

TEL.03-5453-2911